

カリキュラム区分		4カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門科目	223	2年	後期	看護学科	必修	母性看護対象論 Maternity Nursing	15	1
担当教員								
中越 利佳	武智 恵子*							
関連するDPキーワード（看護学科）								
<input type="radio"/>	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
<input type="radio"/>	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
母性の概念と母性看護学の意義および母性看護の対象の特性と看護の役割について理解できる。								
到達目標（授業目標）								
①母性看護の基盤となる概念が理解できる。								
②母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状が理解できる。								
③母性看護の対象を理解することができる。								
④女性のライフサイクルにおける健康問題と看護実践に必要な基礎的知識を理解できる。								
⑤リプロダクティブヘルスの視点からの健康課題と看護について理解できる。								
授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
回								
1回	母性看護の基盤となる概念：母性の定義、母子関係と家族発達、セクシャリティ、リプロダクティブヘルス/ライツ、ヘルスプロモーション、母性看護の理念、母性看護における倫理〔中越〕							
2回	母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状：母性看護の変遷、母子保健統計の動向、母性看護に関する組織と法律、母子保健に関する施策、母性看護を取り巻く環境〔中越〕							

3回

母性看護の対象理解 1：女性のライフサイクルにおける形態・機能の変化、性分化疾患、性自認〔中越〕

4回	母性看護の対象理解2：女性のライフサイクルと家族、母性の発達・成熟・継承、母性看護に必要な看護技術〔中越〕
5回	地域における母性看護の実際：まつやま助産院の活動の実際〔武智〕
6回	女性のライフサイクルにおける健康課題と看護 1：①思春期の健康と看護 ②成熟期の健康と看護〔中越〕
7回	女性のライフサイクルにおける女性の健康課題と看護2：③更年期・老年期の健康と看護〔中越〕 プレコンセプションケアとリプロダクティブヘルスケア1（家族計画、人工妊娠中絶）
8回	プレコンセプションケアとリプロダクティブヘルスケア2（性感染症、性暴力、喫煙、飲酒、SOGI）〔中越〕
9回	
10回	
11回	
12回	
13回	
14回	
15回	
16回	
17回	
18回	
19回	
20回	
21回	
22回	
23回	
24回	
25回	
26回	
27回	
28回	
29回	
30回	

成績評価方法及び基準

①筆記試験（80％）②レスポンスシートの記載内容（20％）。トータル60点以上を合格とする。

教科書	森恵美・高橋真理・工藤美子「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学(1) 母性看護学概論」(医学書院)
参考図書等	横尾京子 中込さと子 荒木奈緒 ナーシング・グラフィカ 母性看護学(1) 母性看護実践の基本 (メディカ出版) 中込さと子 小林康江 荒木奈緒 ナーシンググラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護 わが国の母子保健 令和3年 母子衛生研究会 母子保健の主なる統計 2021母子衛生研究会

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

国家試験過去問題の必修問題、一般問題の母性看護学の問題を確認しておくこと。

関連科目

前科目	107	性と健康	158	臨床病態学Ⅲ					
後科目	157	臨床病態学Ⅱ(共)							

実務家教員

助産師（医療機関）	中越 利佳	武智 恵子*						

備考	武智講師（非常勤講師）の講義は、助産院の分娩状況により他の日時と交代する可能性がある。
----	---